



株式会社福永線加 SDGs宣言

当社は、「人とのつながりを大切にする」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年10月27日
株式会社福永線加
代表取締役 福永 光祐



重点項目(ターゲット2030)

多様な技術をもった職人の育成

社員一人ひとりの個性を尊重し、だれもが働きやすい職場づくりに努めます。多様性に寛容な社風を醸成し、柔軟性に優れた職人を育成していきます。

【主な取り組み】

外国人研修生の雇用、社員寮の完備、長時間労働の抑制、有給休暇取得の推奨、外国人労働者のメンタルケアに向けた相談体制の構築、OJTの徹底



ガバナンス体制の強化

組織体制やルールの整備により経営の透明性・公正性を高め、リスクマネジメント、コンプライアンスの徹底を図り、企業価値の向上に努めます。

【主な取り組み】

リスクマップを活用したリスクの洗い出し・評価・対策の実施、法令遵守と法令の動向の点検・対応、公正な取引の遵守



信頼されるモノづくり

今治海事産業の一端を担う企業として、品質の維持向上に努めます。モノづくり集団であることに誇りを持ち、品質管理の高度化を図ることで、信頼される鉄板加工を目指します。

【主な取り組み】

外板加工のワンストップ施工、迅速なアフターフォローを含めた品質管理の徹底、要望に沿った鉄板加工



環境負荷軽減への取り組み

環境問題は重要な経営課題の一つであると認識し、環境負荷軽減に向け、一歩ずつできることから取り組みます。低排出ガス車の導入や環境配慮型の建造船など、事業活動を通じて持続可能な社会を目指します。

【主な取り組み】

低排出ガス車の導入、環境配慮型の建造船、製造工程での排水の再利用



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。